



No.96
2021年(令和3年)2月

発行：一宮市上下水道部 一宮市本町2丁目5番6号

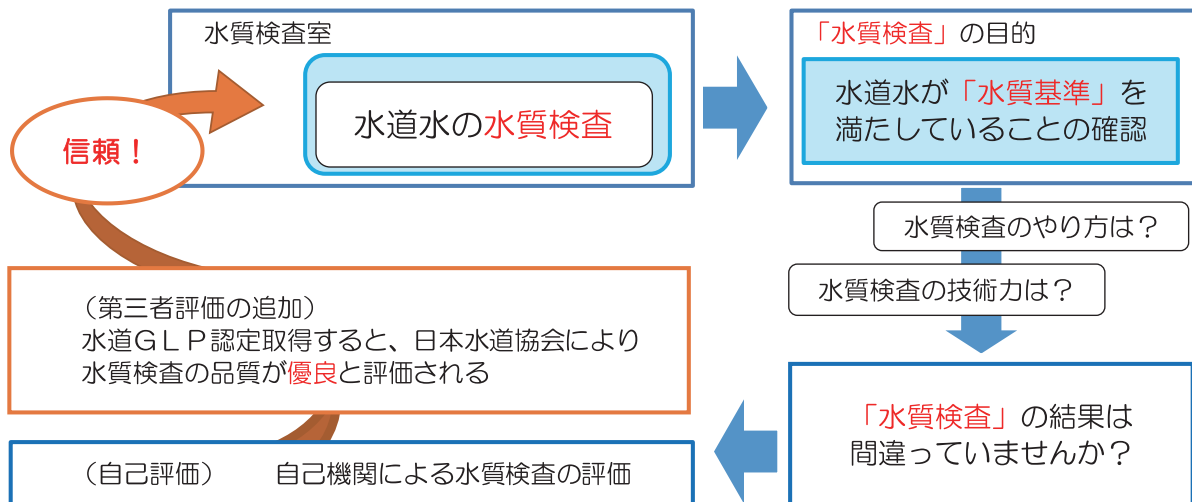
水道水質検査優良試験所規範（略称：水道G L P）の認定をめざします！

水道水の安全性を示す水質基準の適合判断は、市が行う水質検査で行っています。市では平成26年度に水道及び下水道事業の水質検査部門の一元化を行い、その後も水質検査機器の拡充などの環境整備により、検査の信頼が得られるよう努めてきました。

水道水質検査優良試験所規範とは、(公益社団法人)日本水道協会が定めた水質検査の品質保証の基準であり、検査の優良証明となります。市は信頼強化のため、水道G L Pの認定（愛知県内の市では名古屋市、豊田市、豊橋市に続く4番目）をめざします。



水質検査棟（東部浄化センター内）



「安全・安心」一宮市の水道水。水道G L Pの認定を取得することで、その「安全・安心」であることを証明する水質検査の信頼性が強化され、より安心して水道水をお使いいただけます。

※ 水道水質検査優良試験所規範（水道G L P）とは・・・
品質規格 ISO 9001 などの一部を水質検査に合わせ具体化し、
日本水道協会が定めた品質規格となります。

【市公式ウェブサイト】 ID 1000191

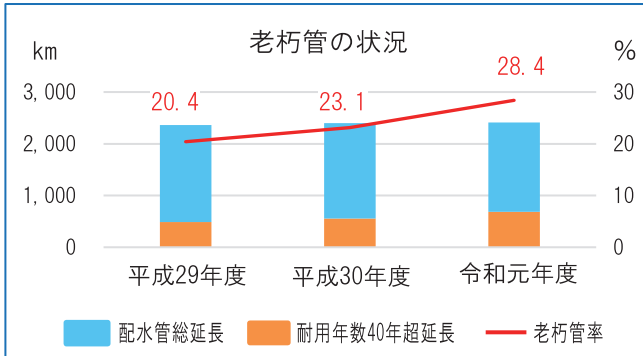
お問い合わせ先《施設保全課 ☎(73)5487》

「感染症予防のために、うがいと手洗いを徹底しましょう！」

配水管路更新事業を進めています

現在の水道事業は、節水機器の普及や生活様式の変化によって水需要が減少する中、高度経済成長期に急速に整備された水道施設は老朽化が進行し、その更新には多額な投資が必要となっています。そのため将来の水需要を見据えて最適な配水が行えるように口径縮小によるコストの縮減を行い、更には更新時期を迎える配水管路の更新事業費を算出して、具体的に優先順位を定めて計画的に更新事業を進めています。

●老朽管の状況



老朽管（法定耐用年数 40 年超）

施策

○適正な維持管理（予防保全）

○計画的な更新

・更新費用の縮減

・更新投資の平準化

水道水の安定供給

●管路更新各事業の優先順位

・基幹管路耐震化事業

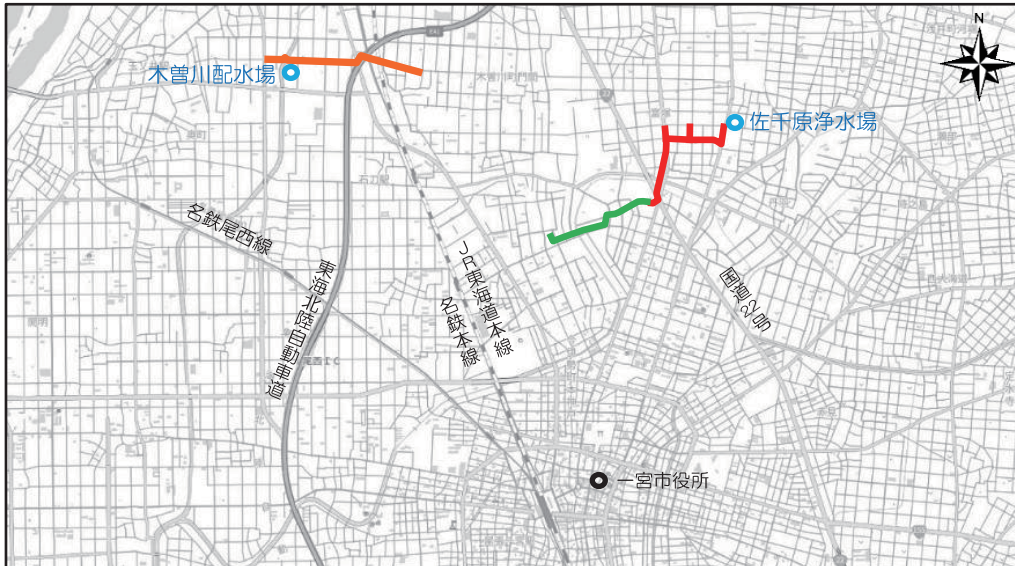
- ①南海トラフ地震を想定した液状化の危険度が極めて高い地区
- ②配水管理ルート的重要性
- ③配水管経年劣化の状況

基幹管路の耐震管率

目標値

令和元年度末 30.2%

→ 令和9年度末 34.2%



凡例	施工年度	場所	口径	延長	概算事業費
— (Red)	平成30～令和4	佐千原字東出～西島町5丁目	600mm	985m	1,174百万円
— (Orange)	令和4～令和7	木曾川町門間字沼奥～木曾川町外割田四の通り	450mm～350mm	1,520m	622百万円
— (Green)	令和8～令和10	西島町4丁目～今伊勢町本神戸字東出	600mm	1,020m	1,152百万円

・硬質塩化ビニル管（接着剤接合）改良事業

- ①漏水発生履歴のある管路
- ②配水管埋設ルート的重要度
- ③配水管経年劣化の状況

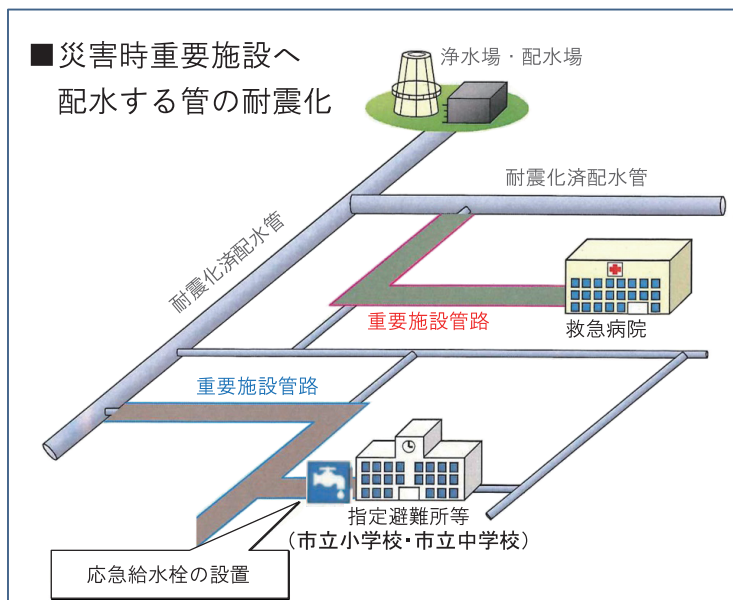
残存延長
 令和元年度末 94,607m **令和23年度 更新完了予定**
 更新延長 4,200m/年 ~ 4,400m/年
 概算総事業費 8,760 百万円

・配水管改良事業

- ①南海トラフ地震を想定した液状化の危険度が高い地区
- ②災害時重要施設
 救急病院、指定避難所等（応急給水栓の設置）

- ③緊急輸送路、鉄道軌道横断
 国道 22 号等横断管路
 JR 東海道本線、名鉄本線等横断管路

更新延長 7,000m/年
 概算事業費 800 百万円~1,000 百万円/年



応急給水栓設置場所は
 このプレートが目印です！



一宮市上下水道部
 公式キャラクター「いちっぶ」



病院ルート耐震化計画

耐震化済	一宮市立市民病院、 総合大雄会病院 山下病院
平成26年度 ~ 令和3年度	一宮西病院
平成29年度 ~ 令和2年度	泰玄会病院
令和 元年度 ~ 令和3年度	尾西記念病院
令和 2年度 ~ 令和9年度	木曾川市民病院

応急給水栓設置計画

設置済	貴船小、神山小、大志小、 向山小、末広小、三条小、 北部中、尾西第一中
令和2年度	宮西小、富士小
令和3年度	浅井北小、大徳小
令和4年度	起小、中部中
令和6年度	大和中
令和7年度	木曾川西小、木曾川中
令和9年度	木曾川東小

お問い合わせ先 《上水道整備課 ☎(28)8624》

令和元年度 決算報告

◎水道事業

令和元年度も水道使用量および料金収入は前年度（平成30年度）より減少となりましたが、第2ポンプ棟建設工事のために必要な浄水場施設の撤去工事が完了し、費用が前年度より減少しましたので、純利益は増加となりました。

令和元年度も老朽化した浄水場施設や水道管の更新工事、耐震化工事を行いました。今後多額の工事費用が見込まれており、**水道料金収入が減少している**なかで財源の確保が重要となります。

建設中の佐千原浄水場第2ポンプ棟



◎工事概況

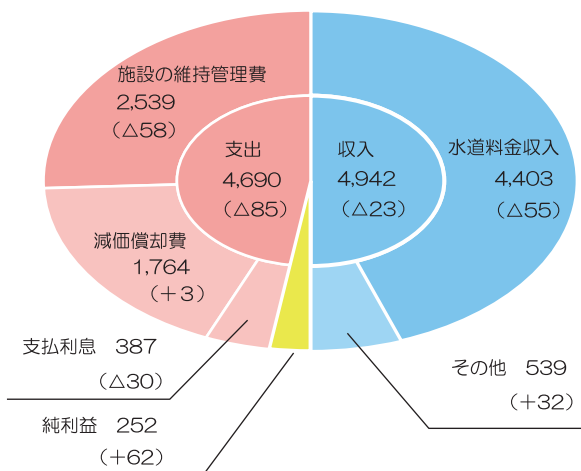
- ・地震災害時にも安定して水道水をお届けできるよう、令和4年度末の完成に向けて段階的に施工している佐千原浄水場第2ポンプ棟建設工事を引き続き実施しました。
- ・大和町馬引地内を始め11工事で水道管を布設しました。
- ・籠屋地内をはじめ老朽化した水道管の布設替を実施し、漏水や出水不良等の解消に努めるとともに、地震に強い水道管に入れ替えました。
- ・指定避難所へ至る水道管の継手のうち216か所の耐震補強を行いました。
- ・指定避難所2か所に応急給水栓を設置しました。

◎決算状況

【収益的収支（税抜）】

ご家庭に水をお届けするための費用とその財源

収益的支出 4,690 百万円 収益的収入 4,942 百万円
前年度比 85 百万円の減 前年度比 23 百万円の減

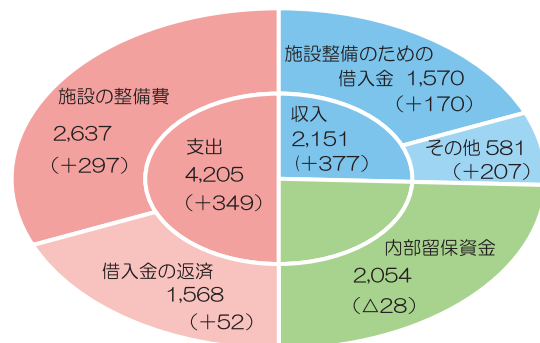


減価償却費とは、資産の価値が減少した分を費用としたものです。実際には現金を支払わないので、内部留保資金となります。

【資本的収支（税込）】

水道施設の建設・更新のための費用とその財源

資本的支出 4,205 百万円 資本的収入 2,151 百万円
前年度比 349 百万円の増 前年度比 377 百万円の増



※単位は百万円、()内は対前年度増減

支出に不足している額は、減価償却費などの内部留保資金となったもので補っています。

◎下水道事業（一般区域）

下水道に接続している使用者が増加したことで下水道使用料収入は前年度（平成 30 年度）より増加となりましたが、ポンプ施設の緊急修繕により修繕費が増加したこと、使用者の負担軽減のため繰入れしている一般会計からの補助金が減額となったこと等から、純利益が前年度より減少となりました。

今後も浸水対策や、老朽化対策、地震対策を行い、公共下水道の普及に向けての工事費用や、借入金返済のための多額の費用が必要ですので、一般会計からの補助金に依存する**厳しい財政状況が続く**見込みです。

下水道管の布設



◎工事概況

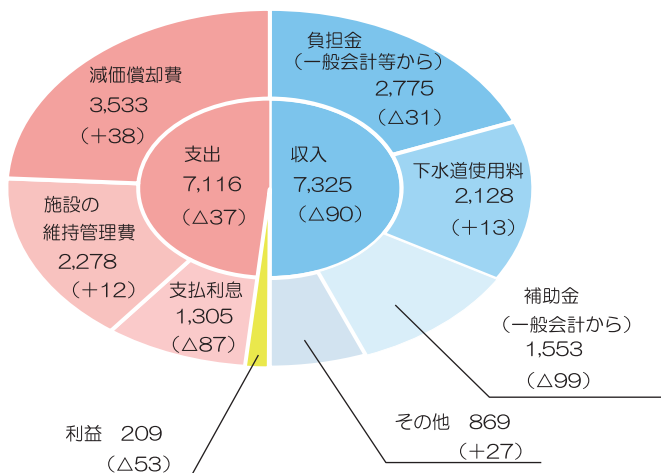
- 本町 2 丁目などの浸水対策のため、本町幹線雨水管布設工事を引き続き実施しました。
- 公共下水道の普及のため、大和町地区、北今地区、北方町地区、玉ノ井地区、門間地区および今伊勢町地区を中心に、下水道管を布設しました。
- 老朽化対策および地震対策として、下水道管の更生工事を実施しました。
- 下水処理施設関係では、中央監視装置更新工事を始めとする改良工事を実施しました。

◎決算状況

【収益的収支（税抜）】

污水や雨水を処理するための費用とその財源

収益的支出 7,116 百万円 収益的収入 7,325 百万円
前年度比 37 百万円の減 前年度比 90 百万円の減

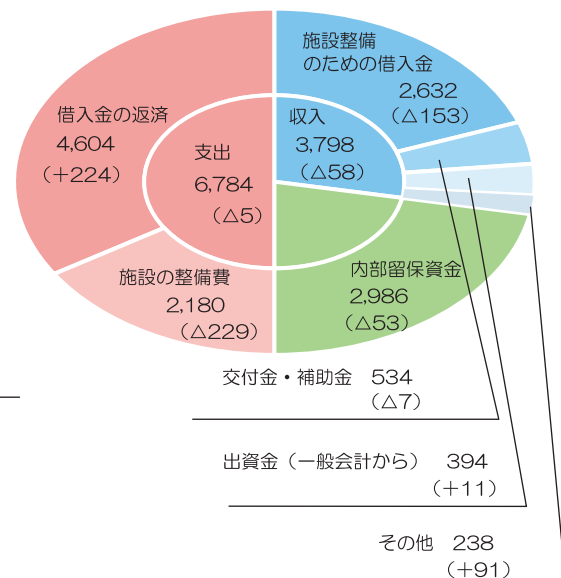


※単位は百万円、○内は対前年度増減

【資本的収支（税込）】

下水道施設の建設・更新のための費用とその財源

資本的支出 6,784 百万円 資本的収入 3,798 百万円
前年度比 5 百万円の減 前年度比 58 百万円の減



◎下水道事業（特定区域）

特定区域とは、旧特定公共下水道事業の区域で、使用者は主に繊維産業の事業者になります。毎年下水道使用料収入が減少しており、令和元年度も純損失となりました。今後も老朽化対策、地震対策などを行っていく必要があり多額の工事費用が見込まれるため、財政状況がさらに厳しくなる見込みです。

布設替した下水道水管橋（日光川・風張橋・萩原町萩原～西萩原間）



◎工事概況

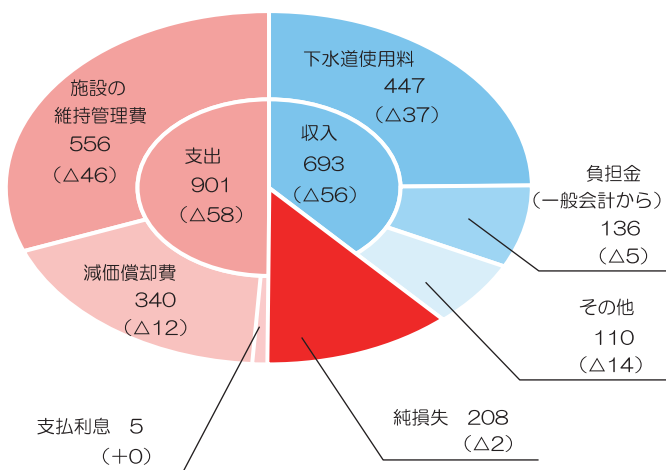
- ・風張橋の下水道水管橋の布設替工事を実施しました。
- ・老朽化対策として、下水道管の更生工事を実施しました。
- ・下水処理施設関係では、中央監視装置更新工事を始めとする改良工事を実施しました。

◎決算状況

【収益的収支（税抜）】

汚水を処理するための費用とその財源

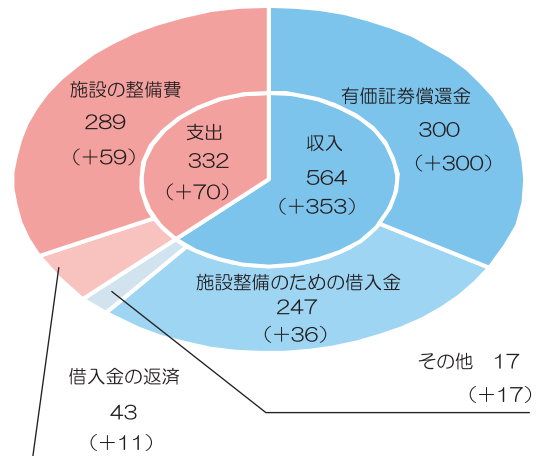
収益的支出 901 百万円 収益的収入 693 百万円
前年度比 58 百万円の減 前年度比 56 百万円の減



【資本的収支（税込）】

下水道施設の建設・更新のための費用とその財源

資本的支出 332 百万円 資本的収入 564 百万円
前年度比 70 百万円の増 前年度比 353 百万円の増



※単位は百万円、○内は対前年度増減

【市公式ウェブサイト】 [ID 1011899](https://www.city.nagaoka.nagano.jp/)

お問い合わせ先 《経営総務課 ☎(85)7691》

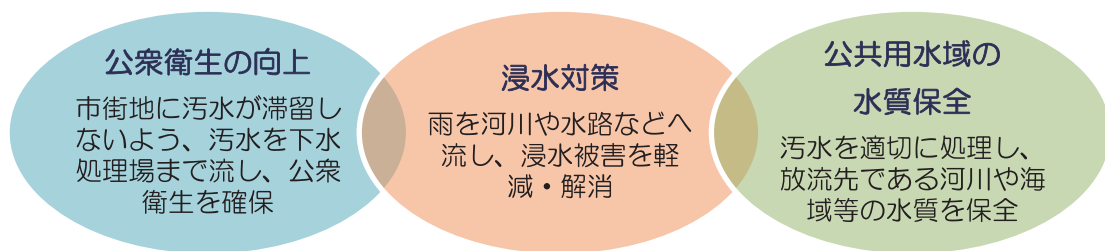
下水道処理区域の見直し ～ 汚水処理施設としての下水道～

令和2年2月に策定した“一宮市汚水適正処理構想”とは、汚水処理施設といわれる“下水道”と“合併処理浄化槽”について処理区域を定め、整備及び運営管理する方法の選定を行った計画です。この構想では、汚水処理施設の早期整備完了を目指し、下水道処理区域と合併処理浄化槽処理区域を、以前の計画区域から大幅に見直しを行いました。

汚水処理施設	見直し前面積	増減面積	見直し後面積
公共下水道	7,397.6 ha	△2,594.5 ha	4,803.1 ha
合併処理浄化槽	3,993.4 ha	+2,585.5 ha	6,578.9 ha

※行政区域名積が見直されたため、見直し前後で合計値は整合しません。

下水道は“公衆衛生の向上”、“浸水対策”、“公共用水域の水質保全”を大きな目的として事業を実施しています。また、その目的を発揮させるためには下水道の新規整備とともに、下水道施設の適切な維持管理を進めることが重要となります。



現在、一宮市の下水道事業は、今までの下水道整備に要した借入金の返済額の増加に伴い、下水道の新規整備に充てられる事業費を増加させることができない状況です。一方で、近年激甚化する豪雨被害や南海トラフ地震等に備えるための“**浸水・地震対策事業**”や下水道施設の老朽化に対する“**老朽化対策事業**”などを行っていかねばなりません。

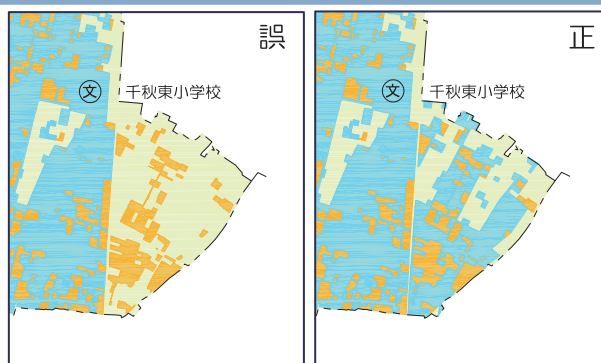
このような状況のなか、下水道の新規整備を早期に完了させ、今後増大する老朽化対策事業などに備えるために下水道の計画区域を縮小しています。公共下水道の管理者に求められる“下水道事業を今後も安定して持続させる”ため、下水道と同等の汚水処理ができる合併処理浄化槽という選択肢を踏まえて行った計画区域の見直しとなります。皆様にはご理解をお願いします。

※訂正とお詫び

水だより2020年(令和2年)10月 No.95に掲載した一宮市汚水適正処理構想図について、区域に一部誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

対象：千秋町加納馬場の一部

公共下水道既整備区域(H30年度末)	
公共下水道整備予定区域	
公共下水道から合併処理浄化槽へ見直しを行った区域	
合併処理浄化槽区域	
行政区境界	



【市公式ウェブサイト】 [ID 1013746](#) お問い合わせ先《計画調整課 ☎(28)8623》

新生活を始められる皆様へ

お引越しに伴う水道の開始・中止のご連絡は、お早めに！

●水道の開始や中止のご連絡を頂けないと

- ① お引越し先の水道が使用できない。
- ② 以前お住まいだった場所の水道料金が請求・引落されてしまう。

などの問題が発生します。

春は、受付件数が多い時期です。

お引越しが決まりましたら、ご連絡を！

【市公式ウェブサイト】

開始について  1002027

中止について  1002026

お支払いには、便利な口座振替を！

●窓口での申し込み

一宮市内に本支店のある金融機関、
ゆうちょ銀行及び郵便局の窓口へ


●郵送での申し込み

水道お客さまセンターへご連絡ください。

手続きに必要なもの

- ① 預金(貯金)通帳
- ② 通帳の印鑑(届出印)
- ③ 水道料金の領収書または検針票

【市公式ウェブサイト】

口座振替について  1002056

お問い合わせ先 《一宮市水道お客さまセンター ☎(28)8622》

広告

土木工事・上下水道工事
工事のことなら**当組合員**に
ご用命ください。
親切・丁寧に施工します。
一宮土木協同組合

〒491-0934

一宮市大和町荻安賀

TEL 0586-44-7257

FAX 0586-44-6539



広告

一宮市水道お客さまセンター の業務を担当しています

上下水道の使用開始・中止等の
受付業務、メーター検針業務、
水道料金等の収納業務等を行
っています。

どうぞよろしく願い致します。



当社オリジナルキャラクター
水来(みく)ちゃん

DK 第一環境株式会社

一宮事務所 (一宮市水道お客さまセンター内)

☎0586-28-8622 FAX 0586-43-2553

広告

東部・西部浄化センター等運転維持管理
の業務を担当しています。

水をつなぐ。
水でつなぐ未来。 **Agency Water**

株式会社ウォーターエージェンシー
名古屋営業所

TEL 052-758-5704

FAX 052-758-5705

広告

皆様のご家庭でお使いの
『安心安全な水道水』を

『災害備蓄用ペットボトル水』に
するお手伝いをしています

OMC 奥長良川名水株式会社

岐阜県関市洞戸栗原291番地 TEL.0581-58-9011 FAX.0581-58-9010

☎0120-320-355 奥長良川名水 検索

受付時間/8:30~17:30(土・日・祝日を除く)

広告の内容等については、広告主に直接お問い合わせください。広告主と上下水道部は直接関係ありません。